TOTO

fSERIES "ハンマーセーフ付"

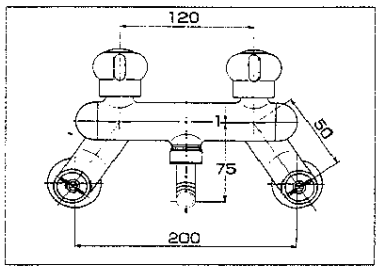
製品の機能が十分発揮されるように、

2バルブ湯水混合栓施工説明書

この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

完　成　図

一 般 用（TW260S，TW260S1）
寒冷地用（TW260SZ，TW260S1Z）

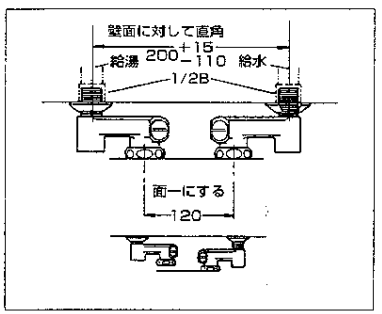


※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

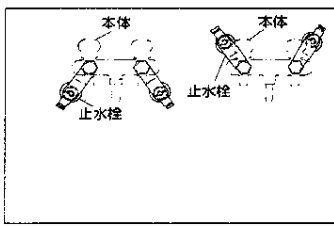
器具の取付け

1.給水管内の清掃
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂等を完全に洗い流してください。

2.止水栓の取付け



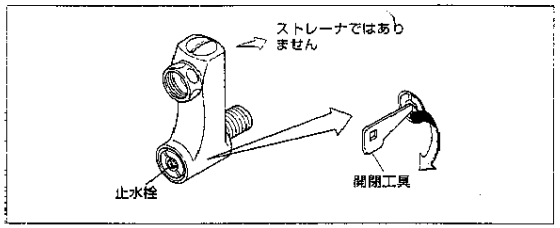
＊止水栓の取付位置が本体よりも上になるとハンマーセーフのメンテナンスを行いにくくなります。また寒冷地用の場合は水抜きができませんので必ず本体よりも下になるように取付けてください。



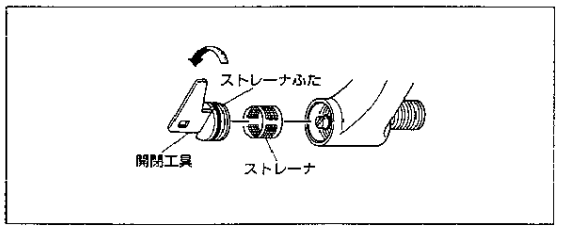
ストレーナの掃除

器具取付後は、次の要領で必ずストレーナを掃除してください。

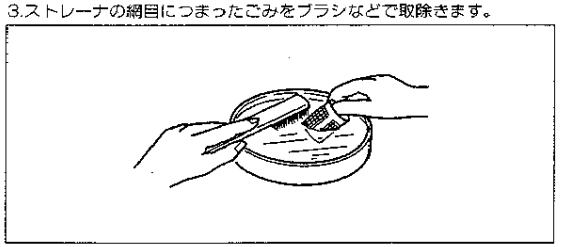
1.付属の開閉工具やマイナスドライバーで、止水栓を閉めます。



2.ストレーナふたを外して、ストレーナを取り出します。



3.ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除きます。



4.掃除が終りましたら逆の手順で元どおり組立てます。

お手入れ

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

- ●普段からまめに柔らかい布でみがき、ときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でみがくこと。ただし樹脂部（ハンドルなど）に付着すると光沢を失うので、付着しないよう十分注意すること。
- ●クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含む洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
- ●酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないこと。
もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いすること。

寒冷地の水抜方法

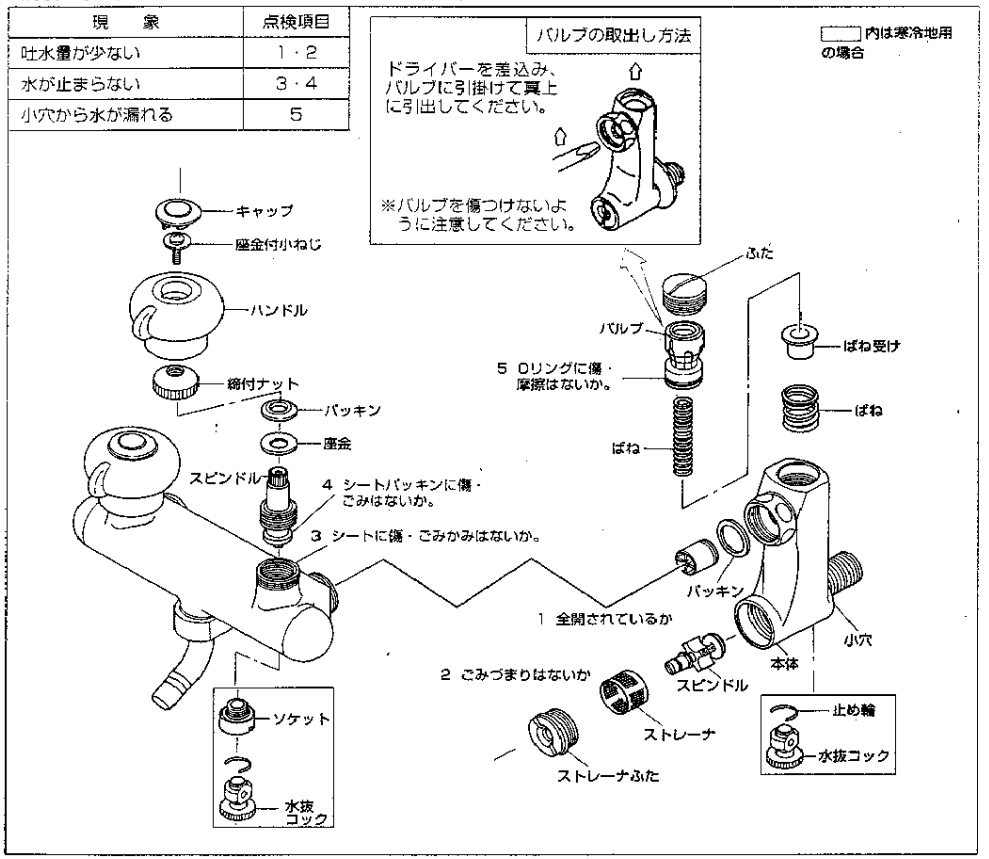
寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。
凍結のおそれのある時期に施工された場合は、次の要領で水抜をしておいてください。
また、お客様にも水抜方法をご説明ください。

1.湯・水ハンドルを開く
2.水抜コック4ヵ所（水側、湯側各2コ）を開く

分解と点検

取付後、万一故障した際は、次の要領で分解および点検を行ってください。

現　象	点検項目
吐水量が少ない	1・2
水が止まらない	3・4
小穴から水が漏れる	5



工事店様へ

器具取付完了後は、お客様にもときどきストレーナを掃除していただくようにご説明願います。

再生紙を使用しています。　※同梱のラベル、開閉工具はお客様にお渡しください。
手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに貼り付けておいてください。